

こくさい新聞

中学1・2・3年生
下関市総合政策部
国際課
電話：083(231)9653
メール
sskokusa@city.shimo
noseki.yamaguchi.jp

この夏、中学生8名が姉妹都市 米国・ピッツバーグ市を訪問！

下関市は、毎年中学生を姉妹都市ピッツバーグ市に派遣しています。

今回が10回目となる派遣研修はどんな内容だったのでしょうか？ 盛り沢山の内容をお伝えしましょう。

事前研修と自主研修

団員は、7月5日から8月11日まで5回研修をしました。研修では、団員はそれぞれピッツバーグ市で調べる内容として決めた「進路決定、環境問題、学校行事、校則、バレー、お祭りなど」を英語で練習しました。



嬉しい、楽しい、感謝、感激の一週間

☆8月19日

新下関駅に集合した団員は、先生や保護者に見送られ、新幹線で博多駅へ移動。成田空港で出国手続きを行い、日付変更線を越えて約9時間でサンフランシスコ空港に到着しました。



どきどきの入国審査後、在サンフランシスコ総領事館を訪問しました。外交の最前線で活躍されている方のお話を、団員は興味津々に聞いていました。

その後時差で疲れた団員を乗せたバスは、一路ピッツバーグ市へ。ホストファミリーとは緊張の対面でした。

☆8月20日

いよいよ本格的にピッツバーグ市での研修がスタートしました。最初に市役所を訪問したところ、ペアラント市長自ら市の歴史の説明や市役所内を案内され、議会では議員の席に座らせていただきました。



☆8月21日

午前、石炭や砂の採掘跡地を見学した後、午後は昨年完成した中学校を訪問しました。教頭先生に校内を案内していただき、芝生に覆われた広大な運動場、整った設備に団員はびっくりしました。



その後、団員は、同じ建物にある警察署を訪問。警備システムや装備の説明を受けた後、署内を見学しました。そして、本物のパトカーにも触れることが出来ました。



午後にはリサイクルセンターを見学して、ゴミの分別方法について質問をしました。



団員も、瓦そばや雑炊を作りお客様に大好評でした。また、下関市が99年に寄贈したふく像にも行きました。

また、下関市が99年に寄贈したふく像にも行きました。



☆8月24日

あつという間に帰国です。団員はホストファミリーとハグして名残を惜しみました。感謝の気持ちで自然と涙が出てきました。



☆8月22日・23日

この2日間はホストファミリーとの交流日です。サンフランシスコ市内への観光など、団員はそれぞれのホストファミリーと一緒に楽しく過ごしました。23日は午後3時からペアラント市長宅でのバーベキュー&プールパーティーに招待されました。

☆8月25日

一週間の研修を通じて、団員は一回り大きくなりました。下関市に戻ってきました。

ピッツバーグ市は、あなたを待っています！